かつて、天下の中心はここにあった―

肥前名護屋城



430年の時を超えた、奇跡の城

秀吉が築いた城の石垣全体が、唯一今に残る

安土桃山時代というより 安土肥前名護屋時代

豊臣秀吉が天下を統一し、新たな時代へと歩み始めた日本。そのはじまりの地となったのが、「肥前名護屋城」でした。

今からおよそ430年前、秀吉のもとに徳川家康や前田利家、伊達政宗など全国から160を超える武将が集結し、たちまち人口20万人の巨大都市に。秀吉が指揮をとり、外交の舞台にもなった名護屋は、当時の日本の中心でした。

織田信長と秀吉が活躍した時代は「安土桃山時代」と呼ばれていますが、歴史学者の磯田道史（いそだみちふみ）さんは、「秀吉が桃山に居たのは死没直前の1年ちょっとだ」と秀吉が桃山に居た期間の短さを指摘し、「秀吉の時代を桃山時代と呼ぶのはおかしい」「天下人が最後に大規模築城をした城の名称をもってすれば〝安土肥前名護屋時代〟でもいい」そう評します。

また、大坂城や伏見城など、信長没後に秀吉が各地に築いた城の中でも、石垣を全体的に見ることができるのは、全国でも、ここ肥前名護屋城だけ。歴史学者の平山優（ひらやまゆう）さんによれば、まさに〝奇跡の城〟なのです。

※名護屋城と城下町の模型（1／300）
この模型は名護屋城博物館でご覧いただけます

織田信長没後に豊臣秀吉が築いた城

名称	所在地（現在の都道府県）	築城年	秀吉時代の石垣が見られる
山崎城	京都府	天正10年(1582)	△(一部)
二条城	京都府	天正11年(1583)	×
大坂城	大阪府	天正11年(1583)	△(一部)
聚楽第	京都府	天正14年(1586)	×
石垣山城	神奈川県	天正18年(1590)	△(一部)
肥前名護屋城	**佐賀県**	**天正19年(1591)**	**○(全体)**
伏見(桃山)城	京都府	天正20年(1592)	×

※ 現在の二条城や大坂城は徳川時代以降に建てられたもの



文化が花開いた、“はじまりの地”

これまで、「文禄・慶長の役」の出兵拠点として語られてきた名護屋。しかし、見方を変えてみると、この地に秀吉や全国の武将・大名が集結したことで、能や茶道などが流行したという側面もあります。秀吉自ら能を舞い始め、武将たちの間に起こった“能ブーム”。日常の癒しやコミュニケーションの場として栄えた茶の湯（茶会）。名護屋は、現代まで続く日本文化発展の“はじまりの地”でもあったのです。

秀吉の権威と財力の象徴 「黄金の茶室」



秀吉の茶室として有名な「黄金の茶室」。実は、組み立て式で持ち運びができたため、大坂城から名護屋城に持ち込まれました。記録によると、このきらびやかな茶室が最も多く使われたのは、名護屋城。武将たちとの茶会だけでなく、フィリピン総督使節や明国（中国）使節団などのおもてなしにも使われるなど、秀吉の権威と財力を海外にまで見せつける、演出装置でもあったのです。

秀吉のプライベート空間に築かれた 「草庵（そうあん）茶室」



豪華絢爛な「黄金の茶室」と対照的なのが、「草庵茶室」。この茶室は竹が多く用いられ、リラックスできる空間であったことがうかがえます。客人を招いた際には、秀吉が茶室の窓の障子に、自ら詠んだ和歌を書き付けたそう。そんな遊び心にあふれた「おもてなし」を行なうなど、秀吉の〝素〟があらわれる茶室だったのかもしれません。





史跡指定100周年記念企画展
なごやじょうあとならびにじんあと
名護屋城阯竝陣阯

11/29（日）まで開催中
場所 名護屋城博物館（唐津市鎮西町）
観覧無料

前田利家陣跡

名護屋城大茶会でデジタルガイド公開！

「陣」といえば、屋外に幕を張り、鎧（よろい）姿の武将たちが作戦を練っている――。そんな映画やドラマのワンシーンが目に浮かぶのではないでしょうか。しかし、名護屋の地に築かれた前田利家陣は違いました。堀があり、石垣が組まれ、館や茶室、庭園まであったことが、発掘調査によって明らかになったのです。その規模感や格式の高さは、「陣というより、まるで城！」と城郭考古学者の千田嘉博（せんだよしひろ）さんに評されるほどの大発見でした。



イメージ図



第6回 名護屋城大茶会

11/22（日）
9:30～16:30

イベントの詳細やクロストークのお申し込みはコチラ

場所 名護屋城跡（唐津市鎮西町）

入場無料

今、注目を集める名護屋城を情熱全開で語りつくす

名護屋城クロストーク
～全国の大名が築いた奇跡の城～

有料 チケット好評販売中！

ゲスト



直木賞作家・歴史小説家
今村 翔吾（いまむら しょうご）氏



戦国プリンセス博士ちゃん
諸星 天音（もろほし あまね）氏



“戦う”歴史学者
平山 優（ひらやま ゆう）氏

発掘で浮かび上がった、知られざる世界へ

有料

前田利家陣跡デジタルガイド





城郭考古学者
千田 嘉博（せんだ よしひろ）氏

豊臣政権を支えた前田利家。50年に一度の大発見で注目を集める陣跡をテレビでおなじみの城郭考古学者・千田 嘉博さんの動画解説とともに、巡ってみませんか

名護屋城内を巡る武将を探そう！

家紋シールラリー

なりきり武将を探してイベント限定の「家紋シール」をゲット！
3枚以上集めるとガラポン抽選も！



まだまだ楽しみ方いろいろ！

武将が愛した「茶の湯」を体験

有料

城跡を巡りながら、各流派の呈茶（ていちゃ）を楽しめます。歴史の舞台で味わう一服は格別です





思わず写真に収めたくなる！

圧巻の武将のぼり

名護屋城に集結した約160の武将のぼり旗が並ぶ圧巻のフォトスポットのほか、「黄金の茶室」内での撮影イベント（有料・事前申込）も！



漫画「豊臣秀吉とはじまりの名護屋城。」販売開始

名護屋城博物館ミュージアムショップ限定。大茶会当日、販売開始！



詳しくは 文化課 ☎0952(25)7236
✉ culture_art@pref.saga.lg.jp